

同時発表：近畿運輸局、近畿総合通信局、近畿地方整備局

令和5年1月16日

「スマートモビリティチャレンジシンポジウム」 を開催します

近畿経済産業局は、近畿運輸局、近畿総合通信局、近畿地方整備局と共同で「スマートモビリティチャレンジシンポジウム」を開催します。

本シンポジウムは、スマートシティの要素の1つであるMaaSについて、各地域における取組情報を共有し、関心のある企業や自治体の新たな連携を生み出す場として開催します。

開催にあたっては、WILLER株式会社の「MaaS Meeting 2023」と連携を行い、より多様な視点でMaaSの取組紹介を行います。皆様のご参加をお待ちしております。

1. 概要

日時：令和5年2月15日(水曜日) 10:00～12:00

会場：渋谷ストリームホール（東京都渋谷区渋谷3-21-3）

主催：近畿経済産業局、近畿運輸局、近畿総合通信局、近畿地方整備局

開催形式：リアル・オンラインハイブリッド開催

事務局：WILLER株式会社

申込先(一般参加者)：<https://forms.gle/aBNTAtbEetwxq3Pf7>

申込先(報道関係者)：<https://forms.gle/Z4nSv74uV8zBj58Z8>

申込期限：令和5年2月13日(月曜日) 12:00

特設ページ：<https://www.willer.co.jp/maas-meeting/>

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当日受付にて検温を行います。体温が37.5℃以上の方は聴講いただけません。また、必ずマスクの着用をお願いします。

(会場に消毒液を設置しておりますのでご利用ください。)

※新型コロナウイルス感染状況により、開催方式をオンラインのみとさせていただく場合があります。

2. プログラム

「スマートモビリティチャレンジシンポジウム」

■開会挨拶 経済産業省 近畿経済産業局長 伊吹 英明

■セッション1 With 自動運転

【先進地域・取組事例の紹介】

〔登壇者〕永平寺町 総合政策課 主査 山村 徹 氏

〔登壇者〕大阪市高速電気軌道株式会社 交通事業本部 都市型 MaaS モビリティ部
自動運転企画課 課長 柿本 恭志 氏

【国の自動運転の方向性について】

〔登壇者〕国立研究開発法人産業技術総合研究所 デジタルアーキテクチャ研究セン
ター 橋本 尚久 氏

■セッション2 Beyond 自動運転

【将来像や、自治体・事業者の役割について】

〔登壇者〕一般財団法人計量計画研究所 理事 兼 研究本部企画戦略部 部長
牧村 和彦 氏

【パネルディスカッション】

〔モデレーター〕一般財団法人計量計画研究所 理事 兼 研究本部企画戦略部 部
長 牧村 和彦 氏

〔パネリスト〕①永平寺町 総合政策課 主査 山村 徹 氏

②大阪市高速電気軌道株式会社 交通事業本部 都市型 MaaS モビリティ部
自動運転企画課 課長 柿本 恭志 氏

③国立研究開発法人産業技術総合研究所 デジタルアーキテクチャ研
究センター 橋本 尚久 氏

■閉会挨拶 国土交通省 近畿運輸局長 金井 昭彦

(本発表資料のお問い合わせ先)

近畿経済産業局 地域経済部 次世代産業・情報政策課長 黒木
担当者：田中、竹村、木田 電話：06-6966-6008、FAX：06-6966-6097

近畿運輸局 交通政策部 交通企画課長 酒井
担当者：林、貴嶋、山野 電話：06-6949-6409

近畿総合通信局 情報通信部 情報通信振興課長 横谷
担当者：高木 電話：06-6942-8521

近畿地方整備局 建政部 都市整備課長 大塚
担当者：東口 電話：06-6942-1080

